

平成23年度(2011年度)実施「西宮市の学力調査」の概要(HP掲載)

1. 趣旨

学習指導要領における各教科の目標や内容に照らして、西宮市立小・中学校の学力・学習状況を客観的に把握・分析し、今後の教育施策や教育条件等の検証・改善を図る資料の1つとします。

また、教科学力の背景となる学習意識についても、小学校4年生と中学校1年生で調査を実施し、教科学力との相関から分析を行い、今後の指導や学習状況等の改善に役立てます。

2. 調査について

(1) 調査期間

平成23年(2011年)4月中旬～4月下旬

(2) 検査名

標準学力検査「総合学力調査」(「学習到達度調査」・「学習意識調査」)

「学習到達度調査」は、目標基準に準拠した標準学力検査で、教育目標への到達状況を把握するものです。

「学習意識調査」は、学習意欲、学習方法、学習環境、生活に関する調査等、学力と関連の深い項目(120問程度)について幅広く調査し、子どもの実態を把握するものです。

(3) 調査対象

小学校4年生、5年生、6年生、中学校1年生、2年生の全児童生徒

小学校、中学校ともに早い段階で学力の実態を把握し、今後の指導や学習状況等の改善に役立てるため、上記の学年で実施しています。

対象学年	小学校4年生	小学校5年生	小学校6年生	中学校1年生	中学校2年生
対象人数(人)	4,859	4,941	4,910	3,908	3,627

(4) 調査教科・学習意識調査等

小学校4年生(国語、算数、学習意識調査)

小学校5年生(国語、算数、社会、理科)

小学校6年生(国語、算数、社会、理科)

中学校1年生(国語、数学、社会、理科、学習意識調査)

中学校2年生(国語、数学、社会、理科、英語)

本調査は、前学年の学習内容の到達状況について調査するため、児童・生徒の発達段階や学習内容等を考慮し、上記の教科で実施しています。

調査時間は、1教科につき小学校は45分、中学校は50分で実施しています。学習意識調査については、小学校・中学校ともに40分で実施しています。

3. 教科の調査結果について

「到達度」とは、各教科の問題総数に対する正答数の割合のことです。

「平均到達度」とは、市内児童生徒の到達度を平均した数値です。

「全国(%)」の値は、平成23年4月～7月に、本市と同じ調査内容で実施した全国の調査結果を集計したものです。

【小学校4年生】(平均到達度)

	国語	算数
西宮(%)	79.1	71.9
全国(%)	76.9	71.0

【小学校5年生】(平均到達度)

	国語	算数	社会	理科
西宮(%)	71.3	67.4	70.6	63.3
全国(%)	70.1	65.2	70.6	64.6

【小学校6年生】(平均到達度)

	国語	算数	社会	理科
西宮(%)	74.1	64.4	73.1	66.4
全国(%)	73.5	61.8	72.4	65.9

【中学校1年生】(平均到達度)

	国語	数学	社会	理科
西宮(%)	68.3	72.4	64.2	72.6
全国(%)	67.8	70.6	63.1	73.5

【中学校2年生】(平均到達度)

	国語	数学	英語	社会	理科
西宮(%)	73.6	73.2	76.5	56.6	57.9
全国(%)	73.0	70.8	74.8	59.2	59.2

4. 学習意識調査の結果について

・学習意識調査で肯定的に回答したポイントが高かった項目

項目の主旨	小4(全国)	中1(全国)
自分の力をできるだけ伸ばしたいと思う	93.1(92.0)%	95.0(95.3)%
宿題はきちんとやっている	92.8(91.7)%	94.6(93.6)%
朝食は毎日食べている	94.6(94.0)%	93.4(94.6)%

・学習意識調査で肯定的に回答したポイントが低かった項目

項目の主旨	小4(全国)	中1(全国)
自分が住んでいる地域での活動に参加する	49.6(52.6)%	31.8(32.5)%
授業で習ったことはその日のうちに復習している	46.5(49.8)%	42.9(50.6)%

5. 教科の調査結果の分析の概要

<国語>

- ・全国と比べて、小学校、中学校ともに概ね良好な到達状況です。
- ・説明文や物語文の内容理解やある程度まとまった文章で記述することについては、小学校、中学校とも課題が見られます。

<算数・数学>

- ・全国と比べて、小学校、中学校ともに概ね良好な到達状況です。
- ・小学校、中学校ともに、単位量あたりの考え方を問う問題に課題が見られます。また中学校においては、比例・反比例の問題に課題が見られます。

<英 語>

- ・全国と比べて、概ね良好な到達状況です。
- ・まとまった英文を読み取り、その内容を日本語や英語でまとめたり、説明したりすることに課題が見られます。

<社 会>

- ・中学校2年において、やや課題が見られます。観点別で見ると中学校1、2年の「社会的な思考・判断」において弱い傾向が見られます。
- ・小学校、中学校ともにグラフや資料を読み取り、それらを根拠に理由や考えを述べることに特に課題が見られます。

<理 科>

- ・小学校5年、中学校1、2年において、やや課題が見られます。小学校の「物質とエネルギー」、中学校の「大地の変化」の領域において弱い傾向が見られます。
- ・小学校の「乾電池のつなぎ方」「花のつくり」や中学校の「肝臓」「火山岩のつくり」の問題に課題が見られます。

6. 学習意識調査の分析の概要

- ・市全体の結果について、学習意欲、学習方法、学習環境、生活に関する調査等、全ての項目について、小学校4年、中学校1年ともに全国の結果と同じ傾向が見られ、学習動機等「学びに向かう力」が高く、「社会的実践力」の社会参画力に課題が見られます。
- ・学習動機に関する「自分の力をできるだけ伸ばしたいと思う」、学習習慣に関する「宿題はきちんとやっている」、基本的生活習慣に関する「朝食は毎日食べている」の3つの項目において、小学校4年・中学校1年ともに、肯定的な回答をしたポイントが高く、90パーセントを上回っていました。
- ・基礎体験に関する「自分が住んでいる地域での活動に参加する」と、学習習慣に関する「授業で習ったことはその日のうちに復習している」の2つの項目において、小学校4年・中学校1年ともに、課題が見られます。

7. 調査結果と今後について

調査結果は、今後の市の教育施策や教育条件の改善に役立ててまいります。また、各学校においては、これまでの蓄積されたデータや意識調査の結果等を全国や市の状況と比較・分析し、自校の児童生徒の実態把握に努めています。そして、授業改善や学習タイム・補充学習を活用した基礎・基本の定着に向けての取り組み、学校便りや「学習の手引き」を活用した学習習慣の確立に向けての取り組み等、課題解決のための具体的な取り組みを推進しています。